

社会福祉法人 正仁会 役員報酬規程

(目的)

第1条 この規程は、社会福祉法人 正仁会(以下、「当法人」という) 定款 第8条および第21条の規定に基づき、役員(理事及び監事) 及び評議員(以下、「役員等」とする) の報酬等について定めるものとする。

(報酬等の支給)

第2条 役員等には、勤務形態に応じて、次の通り報酬等を支給する。

- (1) 常勤役員等については、報酬、賞与及び退職手当を支給する。
 - (2) 非常勤役員等については、業務に応じた報酬を支給することとし、賞与及び退職手当は支給しない。
2. 常勤役員等に対する退職手当は、役員等として円満に任期を満了、または辞任、死亡により退任した者に支給するものとし、死亡により退任した者については、その遺族に支払うものとする。

(常勤役員等の報酬等の算定方法)

第3条 常勤役員等に対する報酬等の額は、次の各号による報酬等の区分に応じて定めるものとする。

- (1) 報酬については、別表第1に定める額
- (2) 賞与については、別表第2に定める額
- (3) 退職手当については、別表第3に定める算式により算出される額
- (4) 通勤手当については、職員賃金規程 第18条の規程に準ずる額

(非常勤役員等の報酬等の算定方法)

第4条 非常勤役員等に対する報酬等の額は、次の各号による報酬等の区分に応じて定めるものとする。

- (1) 報酬については、別表第4に定める額
- (2) 非常勤役員等が職務のため出張をしたときは、旅費規程に基づき、旅費(交通費、日当、宿泊料)を支給する。

(当法人職員給与との併給)

第5条 当法人職員を兼務し、職員給与を支給している役員に対しては、本規程に基づく役員報酬等は支給しないものとする。

(報酬等の支給方法)

第6条 常勤役員等に対する報酬等の支給時期は、次の各号による報酬等の区分に応じ
て定める時期とする。

- (1) 報酬については、毎月20日とする。ただし、その日が休日に当たるときは、職員賃
金規程 第5条に準じた日とする。
 - (2) 賞与については、毎年7月及び12月とする。
 - (3) 退職手当については、退職金規程 第6条に基づき任期の満了、辞任又は死亡
により退職した後1か月以内に支給する。
2. 非常勤役員等に対する報酬は、当該会議に出席した都度、支給する。
 3. 報酬等は、法令の定めるところにより控除すべき金額及び本人から申し出があったとき
には、立替金、積立金等を控除して支給する。

(報酬等の日割り計算)

第7条 新たに常勤役員等に就任した者には、その日から報酬を支給する。

2. 常勤役員等が退任し、又は解任された場合は、前日までの報酬を支給する。
3. 月の中途における就任、退任、又は解任の場合の報酬額については、その月の総日
数から日曜日及び土曜日の日数を差し引いた日数を基礎として日割りによって計算す
る。
4. 本条第2項の規程にかかわらず、常勤役員等が死亡によって退任した場合、その月ま
での報酬を支給する。

(端数の処理)

第8条 この規定により、計算金額に1円未満の端数が生じたときには、次のとおり端数処
理を行う。

- (1) 50銭未満の端数については、これを切り捨てる。
- (2) 50銭以上1円未満の端数については、これを1円に切り上げる。

(公表)

第9条 当法人は、この規程をもって、社会福祉法 第五十九条の二第一項二号に定める
報酬等の支給の基準として公表する。

(改廃)

第10条 この規定の改廃は、評議員会の承認を受けて行う。

(補則)

第11条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が理事会の決議を経て、別に定
めることとする。

【附則】 この規程は、平成29年4月1日より施行する。

別表 1 (常勤役員等の報酬)

役職名	報酬の額
理事長	月額 0 円
常務執行理事	月額 0 円
理事	月額 0 円

別表 2 (常勤役員等の賞与)

7月の賞与	報酬月額 × 0か月分
12月の賞与	報酬月額 × 0か月分

別表 3 (常勤役員等の退職金算定式)

$$\text{最終報酬月額} \times \text{在任年数} \times \text{係数}$$

※上記在任年数は1か年単位とし、端数は月割りとする。ただし、1か月未満は1か月に切り上げる。

別表 4 (非常勤役員等の報酬)

(1) 評議員

	日額
評議員会への出席	10,000円
上記の他、法人及び施設業務のための出勤	10,000円

※評議員については、定款の定めとの整合について留意が必要

(定款の定めより高額となる場合には、定款変更が必要)

(2) 理事

	日額
理事会等会議への出席	10,000円
上記の他、法人及び施設業務のための出勤	10,000円

(3) 監事

	日額
監事監査等への出席	10,000円
上記の他、法人及び施設業務のための出勤	10,000円

役員等の報酬等の総額

定款第8条の規定とおり、評議員の年度の報酬総額は200,000円を超えない範囲とし、第21条の規定により、役員等に支給する報酬等総額を下記のとおり決定する。
なお、この規定は平成29年4月1日以降に支給される報酬等金額より適用する。

区 分	人 数	年 総 額 (最高限度額)
理 事	6人	2,000,000円以内
監 事	2人	200,000円以内
評議員	7人	200,000円以内

なお、使用人兼務理事の使用人分の給与は含まない。